

29年度事業計画書

29年4月1日から30年3月31日まで

特定非営利活動法人 とりで

1 事業実施の方針

- ・以下の事業を確実に実施することを目標とする。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の 実施予定日時 (B)当該事業の 実施予定場所 (C)従事者の 予定人数	(D)受益対象 者の範囲 (E)予定人数	事業費の 予算額 (単位:千 円)
①人材育成 事業	・山口県子どもソーシャルワ ーク研究会が企画する研修 会の企画を支援する。	・本事業年度は、実 施予定なし。	—	—
②児童自立 生活援助 事業	・児童養護施設を退所、また 義務教育を終えた15歳か ら19歳の子どもを入居さ せ、生活援助、就援助等 を行い、自立を支援する。	(A)随時 (B)岩国市 (C)4人	(D)義務教 育を終 えた 15歳～ 19歳 の女子 (E)6人	1000
③小規模住 居型児童 養育事業	・養育者の家庭に児童を迎え 入れて養育を行う家庭養護 の一環として、保護者のな い児童又は保護者に監護さ せることが不相当であると 認められる児童(以下「要 保護児童」という。)に対し、 この事業を行う住居(以下 「ファミリーホーム」とい う。)において、児童間の相 互作用を活かしつつ、児童 の自主性を尊重し、基本的 な生活習慣を確立するとと もに、豊かな人間性及び社 会性を養い、児童の自立を	・本事業年度は、実 施予定なし。	—	—

	支援する。			
④子育て短期支援事業・夜間養育事業	・何らかの理由により一時的に子どもの養育が困難となった家庭の子どもを数日間、あるいは夜間に預かり、生活支援を行う。(その家庭の担当となる地域の市役所と提携)	(A)随時 (B)岩国市 (C)4人	(D)一時的に子どもの養育が困難となった保護者とその子ども (E)1回の受け入れ1~3人	0
⑤退所児童等アフターケア事業	・児童養護施設、里親家庭での養育を終えた子どもに対し、日常生活等における相談、援助を行い、子どもが集まれるような空間を確保し、居場所づくりとしても機能する。	(A)随時 (B)岩国市 (C)4人	(D)児童養護施設、里親家庭等を退所した社会的養護経験者で年齢制限なし (E)制限なし	200
⑥児童家庭支援センターを運営する事業	・児童虐待や不登校、近年では発達障がい児等に対するケアなど、専門的援助が必要な子ども家庭に対し、早期に支援を展開して児童相談所機能を補完する頃を目的とし、市町村機関の子ども家庭支援をバックアップする児童福祉の専門援助機関である。	・本事業年度は、実施予定なし。	—	—
⑦成年後見人(未成年後見人)受任に関する事業	・意思能力にある継続的な衰えが認められる場合に、その衰えを補い、その者を法律的に支援する。	A)随時 (B)岩国市近辺 (C)1人	—	25
⑧スクールソーシャルワーカー活用事業	・児童や生徒が学校や日常生活で直面する苦しみや悩みについて、児童・生徒の社会環境である家族、友人、学校、地域に働きかけ、福祉的なアプローチによって解決を支援する。	・本事業年度は、実施予定なし。	—	—

⑨ 里親支援 機関事業	・児童相談所、里親等及び乳 児院等の児童福祉施設 (以下「施設」という。)が相 互理解を深め、共通の認識 を持ち、里親等への委託 等を推進するとともに、社 会の制度理解を深めるなど 里親等の制度の普及啓発を 積極的に行い、里親等の資 質の向上を図るための研 修、里親等に対する相談・ 援助など、里親等への支援 を総合的に実施する。	・本事業年度は、実 施予定なし。	—	—
⑩ 子どもの 貧困対策 に関する 事業	・ひとり親家庭の子どもや生 活困窮世帯等の子どもの生 活の向上を図るため、小学 生から高校生までの子ども を対象とし、放課後に学習 支援、土曜日に食事の提供 等を行う。	(A) 随時 (B) 岩国市 (C) 2人	(D) 地域の対 象児童 (E) 100名程度	300
⑪ 法人の目 的を達成 するための その他の 事業	・法人の目的を達成するた めのその他事業を行う。	(A) 随時 (B) 岩国市 (C) 1人	(D) 地域の対 象児童 (E) 未定	100

(2) その他の事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の 実施予定日時 (B) 当該事業の 実施予定場所 (C) 従事者の 予定人数	(D) 受益対象 者の範囲 (E) 予定人数	事業費の 予算額 (単位:千 円)
① 法人グッズ 販売	・研修会、講演会で講師が話 した内容を録音したものの 記録データを、各種講演会 参加者や関係者へ販売す る。また、Tシャツやステ ッカー等のグッズ販売を行 う。	(A) 随時 (B) 県内全域 (C) 1人	(D) 社会的養 護関係者 等専門職 やテーマ に興味の ある県民 (E) 未定	200